

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年10月4日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	常陸太田市役所	代表者名	市長 宮田 達夫
担当者部署	総務部総務課	連絡先電話番号	0294-72-3111
担当者役職	主幹	担当者氏名	根本 典子
住所	313-8611 茨城県常陸太田市金井町3690番地		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	安江 輝
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	検討している事業に変更点があり、私どもからの質問に対しても、柔軟な対応かつ確かな魅力あるアドバイスをいただけ満足している。 オンライン会議での穏やかな雰囲気、相談しやすさを感じた。
アドバイザーへの要望事項	今後も、ワーキンググループの事業について、ご相談があった際には連絡をさせていただければ幸いです。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年9月28日	13時30分	15時00分		90
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市役所職員	4人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	地域商業の活性化を図るため、サテライトオフィス等の環境整備、未来技術を活用した事業を当市ワーキンググループで検討している。 上記を検討している中で、人口減少(特に20代の転出による社会減)の対策のため、U・I・Jターンの促進が必要がある。 高校生が地元企業を取材し、SNS(YouTube)に地元企業のPR動画をアップする事業の展開により、高校生が地元企業を知る機会を創出・地元企業のPRを進め、高校生をターゲットにしたUターンの促進していく事業を検討。 体制として、商工会・近隣の大学等と連携をとり、持続可能な事業展開としていく。 事業の拠点として、空き店舗をリノベーションした動画撮影スタジオとレンタルオフィスを取り入れたオフィスを整備していく。 課題として、連携体制の構築、必要な設備・備品、未来技術の活用について、さらなる検討が必要。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	当市ワーキンググループ活動により、政策的な事業を立案する。事業を市長へ提言し、担当課へ引き継ぎ、事業の実現につなげる。 支援をいただくことにより、上記の「事業の課題・問題点」にて記載のU・I・Jターンの促進事業について、未来技術を取り入れ、学生が当市の取り組みや地元企業に興味関心を持つことで、人口減少に歯止めをかけていく。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	検討中の事業案について、モバイルオフィスに動画撮影スタジオの要素を取り入れ、大手キャリアと連携した5Gサービスが利用できるエリアの整備をすることで、VR・AR・MRを活用した動画配信の展望についてアドバイスいただいた。 また、提言する資料作成に当たり、ユーザーやマネタイズについて意識していくことのアドバイスをいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	上記の「アドバイザーに支援を受けた内容」のアドバイスによる具体的な改善や解決については、今後ワーキンググループ活動の中で吟味していく。吟味していく際にいただいたアドバイスは、事業を展開していくうえで、大変有益な情報であると感じている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input type="checkbox"/> 途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	上記の「アドバイザーに支援を受けた内容」のアドバイスによる具体的な改善や解決については、今後ワーキンググループ活動の中で吟味していく。連携体制の構築等については、事業を市長へ提言後に担当課へスムーズな引き継ぎができるように、十分な検討を進めていく必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ワーキンググループ内でアドバイスによる事業内容の検討を進めていくため、アンケートは未実施。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> その他
事業の最終的な目指す姿	U・I・Jターンによる転入者の増加・地元企業のPRによる産業の活性化による持続可能なまちを目指す。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

